

2012年7月10日

各 位

株式会社 ウィザス (JASDAQ 上場 : 9696)
代表取締役社長 生駒 富男
Institution for a Global Society 株式会社
代表取締役 福原 正大

グローバル人材育成教育の強化に向けた、資本・業務提携について

株式会社ウィザス（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：生駒富男、以下「ウィザス」）と、国内外トップランクの高校・大学（院）を経てグローバルリーダーとして活躍するための教育カリキュラムを開発・指導する Institution for a Global Society 株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：福原正大、以下「igs」）とは、双方の経営資源を活かして、オフライン（集合教育）・オンライン（遠隔教育）形態によるグローバル人材育成教育分野を一層強化し、展開していくため、資本・業務提携の合意に至りました。

igs は従来型の塾・予備校とは全く違う、これからの日本人に必要な「世界標準のコミュニケーション力」を身につけるための独自の教育カリキュラムを開発、指導している教育機関です。海外高校・大学（院）入学に必要な TOEFL、SAT 試験対策だけでなく、創造的な発想を生み出す考え方や、論理的に英語でコミュニケーションする能力を身につける教育を実践しています。既に一期生が海外の名門リベラルアーツ・ボーディングスクール（Wesleyan, Lake Forest 授業料免除奨学生など）、早稲田大学、同志社大学院に合格を果たす実績を出しており各メディアにおいても注目されてきております。

これまでウィザスでは傘下の学習塾で、オンラインを活用したアメリカ在住の非英語圏の英語学習者を指導するための専門的な訓練を受けた教師との双方向授業の実施や、日本に居ながらにして、日英バイリンガルとしての国際感覚・英会話能力を育める International Preschool「Blue Dolphins」の運営などを通して、独自の英語教育を展開してきました。

グローバル化が進み、次世代を担う子供達への英語教育を柱に据えたコミュニケーション能力育成の重要性が増してきています。こうした状況を踏まえ、日本における従来の「読む・書く」を中心にしたいわゆる「受験英語教育」から、「聞く・話す」を中心にした、コミュニケーション力を身につける英語教育への転換はもとより、創造力・思考力・論理力を世界基準で育成することは日本の国際的地位を築いていくうえで、ウィザスならびに igs 両社は、非常に大きな意義があるものと確信しております。

今後、ウィザスと igs とは、今回の資本・業務提携のもと、共同でグローバル人材の育成教育を推進するための上述のような課題を達成するための各種教育コンテンツを開発し全国的に幅広く、各種教育機関に提供していく予定です。

- 海外留学だけでなく今後日本の大学入試への導入も検討されている TOEFL のオンライン・プログラム
- igs の提唱するグローバルリーダー5つの力（セルフコンフィデンス力、創造力、問題設定力、クリティカルシンキング力、コミュニケーション力）を養成し、国内外トップランクの高校・大学（院）に合格するエッセイ・面談・グループ討論・プレゼンテーション力をつけるプログラム
- グローバル教養（自由、美、自然と科学、民主主義など）をつけ、グローバルに議論する力と、高い小論文を書く力をつけるプログラム

こうした取り組みを推進することで、ウィザスと igs とは「世界で活躍できる人づくり」をめざして、グローバル人材育成教育の普及に努めてまいります。

なお、7月29日（日）にウィザスが運営するトップ大学進学塾SURにて、「東大とハーバード大の双方を視野に入れた準備は可能か？」をテーマに、現役のハーバード大アメリカ人学生（igs サマースクール講師）を招聘し、igs 代表 福原氏による、生徒・保護者を対象とした関西初のセミナーを開催致します。詳細はお問い合わせください。

■資本・業務提携の概要

- 1) 株式会社ウィザスは igs 発行済み株式の約 29%の比率で資本参加する。
- 2) 両社は、それぞれの経営資源を相互に活用して、グローバル人材育成教育のコンテンツ開発等を行う。
- 3) 両社は、開発した教育コンテンツ等を普及販売について共同して取り組む。

以上

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ウィザス 第一教育本部 副本部長 錦織 彰 TEL : 06-6264-4119

Institution for a Global Society 株式会社 メディアコミュニケーション担当 太田京子

TEL : 03-3467-6055